

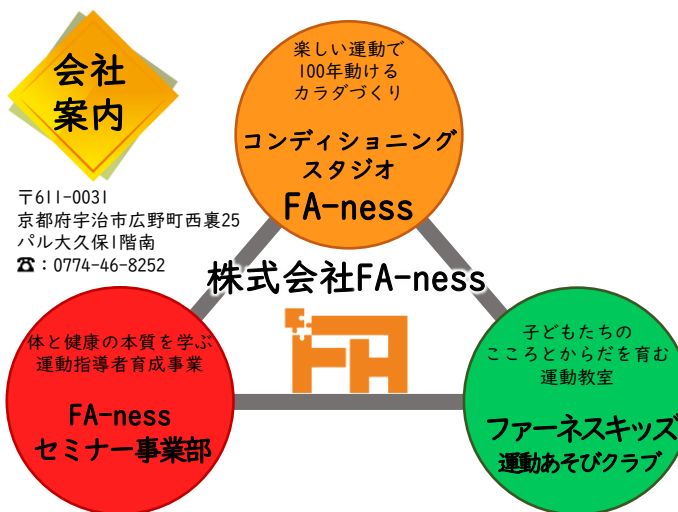
あそびのエキスパートが
子どもたちの未来をサポート！



からだこころの本質に目を向けた運動プログラムにより、子どもたちの体幹機能を育み運動能力へと繋げ、チャレンジ精神あふれる心と集団の中で個性を発揮できる社会性を大切に育てます。
ファーンエスキッズ運動あそびクラブは、発達に必要な運動プログラムをあそびの中に取り入れて、なんでもできるようになる『からだの土台』と前向きに楽しんで挑戦できる『こころの土台』を育む運動教室です。

ファーンエスキッズ
運動あそびクラブ
FA-ness KIDS Athletic Play Club

〒611-0031 京都府宇治市広野町西裏25
パル大久保1階南
WEB : <https://www.faness.feeling.jp/>
Mail : info@studio-faness.com



運動能力の低下やすぐにケガをする子、ちゃんと座って待てない子やグレーゾーン・発達障害といった様々な問題が今の子どもたちに降りかかっています。

その問題を解決するために私は、一人でも多くの子どもたちを普通学級に就学させる為の療育施設をプロデュースする、作業療法士の先生のもとで『子どもたちの行動を変えるための知識と対処・指導法』を学んできました。

今現在、どんくさい子でもやんちゃな子でも、グレーと言われていても発達障害と診断されていても…。近所で集まって町内をフィールドにし、自分たちのルールを作りそれを守って遊んで成長してきた昔の子どものように、『それぞれが相手を思い自ら考え、将来可能性を広げ選択肢の多さを持てる運動能力と社会性を育てる』運動教室を開設しました。

現代の子どもたちに起こる様々な問題を運動指導により解決し未来の可能性を広げる、その想いをこの教室案内にも込めております。文字が多いパンフレットですが…ご一読いただければ幸いです。

株式会社FA-ness 代表/高橋 憲司

ファーンエスキッズの指導理念

1. 運動が大好きで得意な子に育てる

大人が「危ない」と思うことが、子どもたちは大好きです。運動能力をつけるために必要だから本能的に「やりたい！」と思うのです。簡単すぎたり難しすぎても子どもはやりたいとは思いません。今できることよりもちょっと難しいことを挑戦するのが大好きです。その経験は子どもたちの脳を働かせます。「どうやったらできるのか？」と試行錯誤しながら無意識で答えを見つけていきます。時には痛みなどを感じる失敗体験も子どもたちにとっては大切な経験。成功と失敗を繰り返しながらだの使い方を習得していきます。
子どもたちが自ら考えることができる環境を作り、子どもたちが自ら運動能力を習得する指導を行っています。

2. 集団の中で個性を活かせる社会性を育てる

相手に合わせるや順番を待つなど、時と場合に合わせた選択ができるようになる事は集団生活の中ではとても大切です。感情の赴くままに行動してしまうのではなく、相手を思う気持ちを育み、感情をコントロールできる力を身につけられるよう指導していきます。また、子どもたちは交渉上手。大人をコントロールするためにあらゆる手段で交渉をします。その交渉に乗り子どもの思い通りにしすぎてしまうとそれは成功体験となり、無意識に他者をコントロールしようとするクセになります。思い通りにいかないことがある、ルールに沿わないといけなことがある、などを経験しつつ集団での関わり方を学んでいけるよう指導していきます。主導権を子どもに渡すことなく感情制御や自律心を育み、**子どもたちが将来社会という集団の中で個性を活かして活躍するための指導を行っています。**